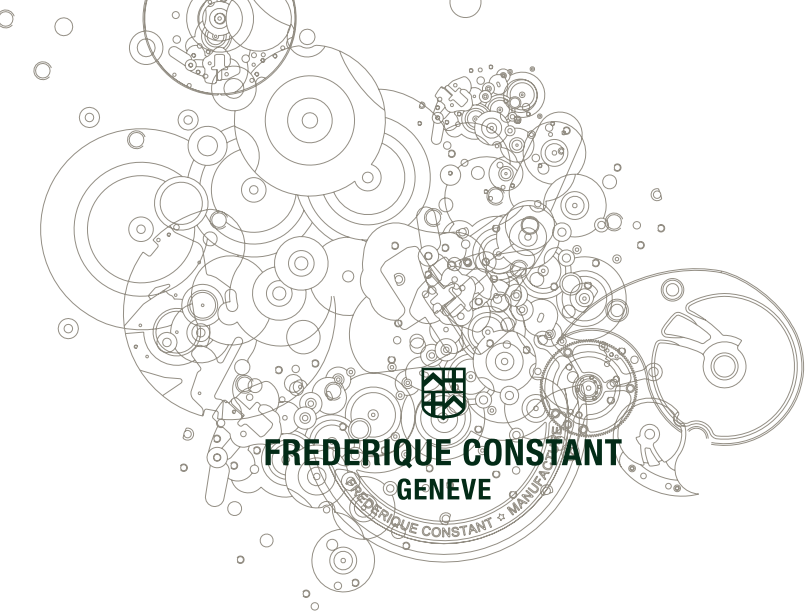

<目次> 品番別取扱い説明書

5. FC-200, FC-202, FC-203, FC-235
6. FC-205, FC-208
7. FC-206 FC-209
8. FC-220, FC-240, FC-242,FC-245
FC-255
9. FC-260, FC-360
10. FC-265, FC-365
11. FC-270
12. FC-291, FC-292
13. FC-303,FC-306, FC-315,
FC-345 FC-310, FC-435
14. FC-325 FC-330, FC-335
15. FC-350 FC-392,
FC-393 (秒針無)
16. FC-396 (日付無) FC-397 (日付無)
17. FC-700, FC-710, FC-720
FC-705, FC-715, FC-703
18. FC-718
19. FC-724-C
20. FC-910, FC-930
FC-915, FC-935
21. FC-938 FC-945
22. FC-980 FC-985

※裏ブタに記載されているFCから始まる上3桁の数字をご確認ください。

保証について

フレデリックコンスタントの時計は2年間の保証付です。保証期間中に製造上の欠陥による故障が生じた場合は無料で修理交換いたします。但し、事故や操作ミス、強い衝撃を与えた場合、指定外の電池を使用した場合、またお客様ご自身の修理が原因で故障した場合は、お客様のご負担になりますのでご了承ください。

自動巻（オートマチック）

フレデリックコンスタントの自動巻（オートマチック）時計は高度な技術と精密なムーブメントにより製作されています。自動巻時計は手の動きによって時計内部のローターが回転し、メインスプリングを巻きます。それが時計を動かす動力になります。
自動巻時計は日常生活の中で継続的に腕に着け使用することが必要です。運動量が不足の場合はリューズを15回程時計回りに回し、動力を補うことが出来ます。
十分に巻きあがった時計は約40時間の持続時間を持ちます。ねじ込み式リューズの場合、ネジを回してロックを解除し、同じように時計回りに回し充分に巻き上げてください。（その後リューズを元に戻してください）

自動巻のメンテナンス

フレデリックコンスタントオートマチックのバランスホイールは毎時28,800ビートを刻みます。
これは1日で691,200ビートを刻むことを意味します。またこのビート数は4年間で百万回以上にものぼります。このように機械の作動状態から3〜4年に1度フレデリックコンスタント取扱店にお持ちいただき、内部の清掃、オーバーホールを行うことをオススメします。
取扱店はフレデリックコンスタントのホームページで、お確かめください。ご不明な点はお住まいの国の代理店にお問い合わせください。代理店リストは保証書に記載されています。

防水性

防水機能を維持する為にリューズはしっかり締めてください。リューズが時計合わせや曜日合わせする際の位置になっていたり、ねじ込み式リューズのネジがしっかりとねじ込まれていない場合は防水機能が低下します。
時計が水に濡れた状態（汗、雨、水仕事等）でのクロノグラフの作動やプッシュ式のデイデイト合わせはしないでください。フレデリックコンスタントウォッチはアトリエにて1個ずつ正確に防水チェックをし、出荷しております。ただし、永久的に防水性を保証するということではありません。日常生活でも環境（気温差や湿気等）によりケースと裏蓋の間にあるパッキン等が老朽化し、防水性が低下することもありますので2〜3年に1度、防水チェックを行うことをお奨めします。

クロノグラフ

右上のプッシュボタン（リューズの上）のスタートボタンを押しクロノグラフ秒針を動かします。クロノグラフ秒針が1周すると左上の30分積算計が1メモリ動きます。
止めるタイミングが来たらもう一度右上のボタンを押しストップさせ、右下のボタンでリセットします。

“0”修正（クォーツクロノグラフ）

クォーツクロノグラフウォッチはムーブの構造上、クロノグラフ秒針と30分積算計が“0”に戻らない場合が、あります。その場合、次のように操作してください。

（1）2つのプッシュボタン（リューズの上下位置のボタン）を同時に押してください。（30分計が1周し、クロノグラフ秒針が途中で止まります。）
（2）右下のボタン（リューズの下）を押し、30分計を“30”の所へ合わせてください。
（3）右上のボタン(リューズの上)を押し、クロノグラフ秒針を真中の“0”へ合わせてください。
（4）最後に右上下のボタンを（1）と同様に同時に押せば完了です。

FC-200, FC-202
FC-203, FC-235

取扱説明書
(1) 時刻合わせ

FC-205, FC-208

取扱説明書
(1) 24時間針合わせ
(2) 時刻合わせ

FC-206

取扱説明書
(1) 時刻合わせ
ムーンフェイズ調節（月齢は29.5日で1周します）
※月齢表を参照‥‥表の対応日に満月のマークが中心になるように合わせてください。
(例) 2002年1月に合わせる場合は1月28日

FC-209

取扱説明書
(1)アラーム設定（時計回り）
(2)時刻設定
(3)押し込んだ状態：アラームオフ、引き出した状態：アラームオン

FC-220, FC-240
FC-242,FC-245

取扱説明書
(1) 日付合わせ
(2) 時刻合わせ

FC-255

取扱説明書
(1) 24時間針合わせ
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ
(4) 時差合わせ
24時間針　(黒針) の使い方
24時間針：24時間針を時刻と一致させます。時刻が午後6時であれば(1)の方向へリューズを回し、24時間針が黒い数字の18を指すように合わせます。
2カ国表示：外周を使い、24時間針で時差を表示します。現在、時刻も24時間針も午後6時（18時）だとします。時刻が東京（日本）時間の場合(4)を回し、18時の所へ外周"TOKYO"が真中になるように合わせます。例えば、シドニーの時間に合わせる場合は(1)の方向へリューズを回し、24時間針が"SYDNEY"の真中になるように合わせます。
24時間針は午後7時（19時）を指し、その後1時間の時差（シドニー時間）で動きます。

FC-260, FC-360

月齢表

	13	14	15	16	17
	==	==	==	==	==
Jan	26	15	4	24	12
Feb	25	14	3	22	11
Mar	27	16	5	23	12
Apr	25	15	4	22	11
May	24	14	3	21	10
Jun	23	12	2	20	9
Jul	22	12	1	20	9
Aug	20	10	29	18	7
Sep	19	8	27	16	6
Oct	18	8	27	16	5
Nov	17	6	25	14	4
Dec	17	6	25	14	3

取扱説明書

(1) 曜日合わせ
(2) 時刻合わせ
ムーンフェイズ調節（月齢は29.5日で1周します）
※ 月齢表を参照‥‥表の対応日に満月のマークが中心になるように合わせてください。
(例) 2002年1月に合わせる場合は1月28日
(3) 日付合わせ
注意：午後9時から午前5時の間は日付・曜日合わせをしないでください。この時間帯に日付・曜日を合わせる場合は、時計を午前5時以降に進めてから行ってください。

FC-265, FC-365

月齢表

	13	14	15	16	17
	==	==	==	==	==
Jan	26	15	4	24	12
Feb	25	14	3	22	11
Mar	27	16	5	23	12
Apr	25	15	4	22	11
May	24	14	3	21	10
Jun	23	12	2	20	9
Jul	22	12	1	20	9
Aug	20	10	29	18	7
Sep	19	8	27	16	6
Oct	18	8	27	16	5
Nov	17	6	25	14	4
Dec	17	6	25	14	3

取扱説明書

(1) 曜日合わせ
(2) 時刻合わせ
ムーンフェイズ調節（月齢は29.5日で1周します）
※ 月齢表を参照‥‥表の対応日に満月のマークが中心になるように合わせてください。
(例) 2002年1月に合わせる場合は1月28日
(3) 日付合わせ
(4) 月付わせ
注意：午後9時から午前5時の間は月・日付・曜日合わせをしないでください。この時間帯に月・日付・曜日を合わせる場合は、時計を午前5時以降に進めてから行ってください。

FC-270

月齢表

	13	14	15	16	17
	==	==	==	==	==
Jan	26	15	4	24	12
Feb	25	14	3	22	11
Mar	27	16	5	23	12
Apr	25	15	4	22	11
May	24	14	3	21	10
Jun	23	12	2	20	9
Jul	22	12	1	20	9
Aug	20	10	29	18	7
Sep	19	8	27	16	6
Oct	18	8	27	16	5
Nov	17	6	25	14	4
Dec	17	6	25	14	3

取扱説明書

(1) 月 ・ 週表示合わせ
(2) 時刻合わせ ・ 曜日合わせ
ムーンフェイズ調節（月齢は29.5日で1周します）
※　月齢表を参照‥‥表の対応日に満月のマークが中心になるように合わせてください。
　(例)　2004年1月に合わせる場合は1月7日
(3) 日付合わせ
注意：午後9時から午前5時の間は月・週・日付合わせをしないでください。この時間帯に月・週・日付を合わせる場合は、時計を午前5時以降に進めてから行ってください。曜日の針が日曜日/月曜日を指している時に、週表示の針を修正しないで下さい。

FC-291, FC-292

取扱説明書

(1) クロノグラフ：スタート／ストップボタン
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ
(4) クロノグラフ：ゼロリセットボタン

FC-303, FC-306
FC-315, FC-345

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ

FC-310, FC-435

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時刻合わせ

FC-325

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ
(4) 24時間針合わせ

FC-330, FC-335

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) ムーンフェイズ調節
(4) 時刻合わせ

FC-350

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 24時間針合わせ
(4) 時刻合わせ

FC-392, FC-393(秒針無)

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ
(4) クロノグラフ：スタート/ストップボタン
(5) クロノグラフ：ゼロリセットボタン

FC-396 (日付無)

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時刻合わせ
(3) クロノグラフ：スタート/ストップボタン
(4) クロノグラフ：ゼロリセットボタン

FC-397 (日付無)

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時刻合わせ
(3) クロノグラフ：スタート/ストップボタン
(4) クロノグラフ：ゼロリセットボタン

FC-700, FC-710 (秒針付), FC-720 (パワーリザーブ)

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 時刻合わせ

FC-705, FC-715 (秒針付), FC-703

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) ムーンフェイズ調節
(4) 時刻合わせ

FC-718

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) 都市の変更
(4) 時刻合わせ

この機能で現在地時刻と同時に世界24都市の時刻を知ることができます。時計の文字盤外周にはふたつのディスクがセットされています。24時間ディスクは針と連動していますが、反時計回りに回転します。もうひとつのディスクは世界24都市を表示し、針と連動していません。

当機能は簡単にお使いいただけます。リューズを引き出し、反時計回り(2)に回転させ、あなたがいるタイムゾーンに対応する都市を正午の位置に合わせるだけで十分です。各都市の時刻は対応する都市名の下の24時間ディスク上で確認できます。
例えば、ロンドンにいて、現在時刻は10時10分の場合、ドバイを見ると当地の時刻が14時であることが瞬時に分かります。

FC-724-C

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時間合わせ

FC-910, FC-930

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時間合わせ

FC-915, FC-935

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時間合わせ
(3) 曜日合わせ
(4) ムーンフェイズ調節

FC-938

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 24時間針合わせ
(3) 時刻合わせ

FC-945

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 日付合わせ
(3) ムーンフェイズ調節
(4) 時刻合わせ

FC-980

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時刻合わせ

FC-985

取扱説明書
(1) 巻き上げ
(2) 時刻合わせ
(3) 曜日合わせ
(4) ムーンフェイズ調節